

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	成人援助論Ⅲ(慢性期看護2)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	2年生教室
担 当 教 員	三浦純子・中村裕子・藪田妃沙子 その他理学・作業療法士教員	実務経験と その関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
《授業科目における学習内容》						
慢性疾患の健康問題によりストレス・危機状況にある成人患者・家族に対して、人間関係を基盤として、問題解決のアプローチ、成長・発達・適応の可能性を最大限に引き出すように働きかける看護能力を養う。患者・家族に対するセルフケアの促進、慢性病との共存を支える援助、リハビリテーション看護、人生の最後の時を支える看護について理解する。系統別健康問題のある成人患者・家族の身体・心理・社会的特徴を捉え、看護の方法を理解する 他学科との合同授業をおし多職種連携を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 60% レポート 40%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
成人看護学 慢性期看護(南江堂) 成人看護学 成人看護技術(南江堂) 成人看護学 リハビリテーション看護						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
病態と看護を関連しながら、根拠とは何か?成人期の発達段階や家族の思いに対する思いなどを考えて段階を積み上げていってください						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	変形性膝・股関節症患者の看護を学ぶ:三浦			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	運動器系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	椎間板ヘルニア、脊椎損傷患者の看護を学ぶ:三浦			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	免疫系の腫愛を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	関節リウマチ・全身性エリテマトーデスの患者の看護:三浦			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	筋委縮性側索硬化症患者の看護など:藪田			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳・神経系の障害を有する人とその家族への援助を理解する	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)	
		各コマにおける授業予定	重症筋無力症の看護など:藪田			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場を移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	療養の場 移行に伴う変形性股関節症事例の看護 リハビリテーションの看護:三浦		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場 移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	療養の場 移行に伴う脳梗塞事例患者の看護 リハビリテーションの看護:中村		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	療養の場 移行に伴う終末期がん事例患者の看護 リハビリテーションの看護:三浦		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	療養の場 移行に伴う慢性閉塞性肺疾患事例患者の看護 リハビリテーションの看護:中村		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	療養の場 移行に伴う脊髄損傷事例患者の看護 リハビリテーションの看護:三浦		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	療養の場移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	退院支援に対し、専門職としての視点でグループ活動ができる/退院支援計画書の作成①:中村		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養の場移行に伴う看護を理解できる	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	退院支援に対し、専門職としての視点でグループ活動ができる/退院支援計画書の作成②:中村		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	慢性期患者の退院支援を理解することができる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	事例情報から挙げられた課題や総合的援助・支援についてグループでまとめた内容に裏付け・根拠など明確にできる。中村		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	慢性期患者の退院支援を理解することができる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	事例情報から挙げられた課題や総合的援助・支援についてグループでまとめた内容に裏付け・根拠など明確にできる。三浦		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	慢性期患者の退院支援を理解することができる。	教科書、配布資料など	事前学習:教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習:授業の復習(30分)
		各コマにおける授業予定	多職種連携を考える:発表:三浦		